

財 産 目 録

令和2年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金						
現金	小口現金		運転資金			266,580
預金	三井住友銀行池田支店他		運転資金			140,582,727
			小計			140,849,307
事業未収金	拠点区分ごとの未収		2月・3月介護報酬等			66,291,278
立替金	ほほえみの園		利用者立替金			1,108,466
前払金	ほほえみSPA		家賃4月分			1,622,314
前払費用	拠点区分ごとの前払金		火災保険料			270,630
	流動資産合計			0	0	210,141,995
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
土地	大阪府池田市建石町8番10号		第一種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用			788,354,956
建物	大阪府池田市建石町8番10号	1996年度	第一種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用	1,431,542,168	696,857,414	734,684,754
	基本財産合計			1,431,542,168	696,857,414	1,523,039,710
<b>(2) その他の固定資産</b>						
建物	大阪府池田市建石町8番10号	1996年度	第一種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用	91,572,412	38,008,440	53,563,972
車輛運搬具	ダイハツ軽自動車1台ホンダ普通自動車1台		第一種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用	24,738,452	24,658,435	80,017
器具及び備品	拠点区分ごと器具及び備品		第一種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用	88,714,635	82,973,069	5,741,566
権利	電話加入権		第一種社会福祉事業である特別養護老人ホーム等に使用	76,440	0	76,440
長期預り金積立資産	ケアハウス五月園		ケアハウス五月園管理費			4,484,800
差入保証金	ほほえみSPA		ほほえみSPA賃貸契約			721,000
その他の固定資産	大阪北部農協 普通預金		移行時積立金			1,152,483
	その他の固定資産合計			205,101,939	145,639,944	65,820,278
	固定資産合計			1,636,644,107	842,497,358	1,588,859,988
	資産合計			1,636,644,107	842,497,358	1,799,001,983
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
事業未払金	3月分事業経費ほか					33,400,909
1年以内返済予定設備資金借入金	大阪北部農協					2,103,615
預り金	業者等の支払分(利用者分)					2,017,547
職員預り金	源泉所得税ほか					1,921,655
賞与引当金	夏期賞与(11月～3月分)					9,467,750
	流動負債合計			0	0	48,911,476
<b>2 固定負債</b>						
設備資金借入金	大阪北部農協 ほほえみSPA					9,599,993
退職給付引当金	本部 職員退職金					61,932,700
長期預り金	ケアハウス五月園					4,484,800
	固定負債合計			0	0	76,017,493
	負債合計			0	0	124,928,969
	差引純資産			1,636,644,107	842,497,358	1,674,073,014

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・使用目的等欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産及び各負債の使用目的を簡潔に記載すること。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意すること。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当しえるものと、該当しえないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、合計欄を設けて、貸借対照表価額と一致させるものとする。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載すること。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)についてのみ「減価償却累計額」欄を記載すること。
- ・車両運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両ナンバーは任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。
- ・負債については、使用目的等の欄の記載を要しない。